



2016年3月3日

## 「BMW Team Studie」が新型マシン「BMW M6 GT3」で スーパーGT 2016 に参戦。3年連続でBMW グループ・ジャパン がサポート

ビー・エム・ダブリュ株式会社(代表取締役社長: ペーター・クロンシュナーブル)は、4月9日(土)に開幕する SUPER GT 2016 に参戦する「BMW Team Studie」を、2014年、2015年シーズンに引き続き、3年連続でコラボレーション・パートナーとしてのサポートを行うと発表した。

2016年シーズンは、過去2シーズンを戦った「BMW Z4 GT3(ゼット・フォー・ジー・ティー・スリー)」に代わり、BMW の高性能市販モデルである「BMW M6(エム・シックス)クーペ」をベースに開発された、モータースポーツの遺伝子を持つ BMW のサブブランド「M」の名を冠する新型マシン「BMW M6 GT3」で参戦する。チームのドライバーは、BMW モータースポーツのワークス・ドライバーであるヨルグ・ミュラーと、ル・マン 24 時間耐久レースで優勝経験を持つ荒聖治が引き続き起用される。

サポート内容は、ドイツの BMW モータースポーツのワークス・ドライバーであるヨルグ・ミュラーの起用、BMW モータースポーツからの車体のカラーリング・デザインの提供、車両購入にあたりビー・エム・ダブリュ・ジャパン・ファイナンス株式会社のファイナンス・サービスの提供、技術サポートの提供など多岐にわたり、自動車インポーターとして、引き続き包括的なカスタマー・レーシング・チームへのサポートとなる。

BMW ジャパンでは、最もコンパクトな BMW M モデル「BMW M2(エム・ツー)クーペ」や、昨年東京モーターショーで世界初公開されたレース仕様の限定モデル「BMW M4 GTS(エム・フォー・ジー・ティー・エス)」など、2016年はBMW Mの新しい市販モデルを数多く導入する。BMW Team Studie とのコラボレーションを通して、日本のモータースポーツ界における BMW M ブランドの存在感、価値をより一層高めていくとともに、モータースポーツをこれまで以上に BMW M 市販モデルのマーケティング活動に活用していくため、チームへのサポートを今シーズンも実施する。

この件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先は、  
BMW カスタマー・インタラクション・センター:フリーダイヤル 0120-269-437 を  
ご掲載ください。

受付時間: 9:00-20:00 年中無休

BMW インターネット・ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>

この件に関する報道関係者のお問い合わせは:  
BMW Japan Corp. 広報室: 03-6259-8025(企業広報)